

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 生協かんおん 24

2020年 第1回「介護・医療連携推進会議」

日時：2020年10月26日（月）16:00～17:00

場所：健康プラザ5階 会議室

(1) 出席者の紹介

(2) 活動状況の報告

(3) 評価, 要望, 助言など

(4) その他

活動報告

利用実績【図1】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
定巡	2	3	3	5	5	5	5
2019年	(2・0)	(3・0)	(2・1)	(2・3)	(2・3)	(3・2)	(3・2)
定巡	7	7	6	6	6	7	8
2020年	(4・3)	(4・3)	(3・3)	(3・3)	(3・3)	(4・3)	(5・3)

※（法人内・法人外）

2020年4月分の実績は定巡が7件（うち新規1件、請求件数5件・保留2件）、夜間が3件（うち死亡による中止2件、請求件数3件）の合計10件で先月より1件増だった。

新規の問い合わせは3件のうち1件が中央居宅からでお受けし、他2件は外部居宅からで退院後の在宅復帰の相談だったが痰吸引の対応などがありお受けできなかった。

4月はコロナの影響でデイサービスが休業し、訪問の回数が増えたケースが1件あった。

2020年5月分の実績は定巡の利用者7名、請求7件（月後れ請求1件、保留1件）、夜間の利用者2名、請求2件（新規1名）の利用者合計9名、請求合計9件だった。先月に比べて事業収益が56万円増だった。

夜間で新規（中央居宅）の利用があったが約1週間の利用ですぐ入院となり、退院後は夜間対応から定期巡回に変更し、6月から利用予定だったが退院が発熱で延期となった。

課題として定期巡回の場合は訪問時間の枠を空けて待っているなのでその間の収入はゼロとなり経営は苦しくなる。そこでケアマネに入院等で「枠を空けて待つ」場合は日割りではなく1か月分丸め請求させてもらうことを条件として相談する対策を取りたい。

新規の問い合わせは外部居から1件問い合わせがあったが、先月と同じで退院後の在宅復帰の相談で痰吸引の対応などがありお受けできなかった。

5月もコロナの影響でデイサービスが休業し、訪問の回数が増えたケースが1件あった。

2020年6月分の実績は定巡の利用者5名、請求9件（月後れ請求3件）、夜間の利用者1名、請求0件（区変による保留）の合計6名、請求合計9件だった。先月に比べて事業収益は10万円増だったが、予算に対して45万の不足で達成できなかった。平均介護度3.6

要因として定巡で長期入院（1ヵ月超え）2名について、訪問枠を残して待っていたが6月中に退院が無く利用が無かった。1名は7/1退院で利用再開、1名は転院（施設入所）のため中止。新規の問い合わせは外部居から5件、中央居宅から1件の軽6件と多かったが、訪問エリア外や、定期訪問の枠がいっぱいのため受け入れることができなかった。

2020年7月分の実績は定巡の利用者は先月より1名増え6名（請求6件）、夜間の利用者1名、請求2件（月後れ）の合計7名、請求合計8件だった。先月に比べて事業収益は24万円減、予算に対して69万の不足で達成できなかった。平均介護度3.7

新規の問い合わせは3件（中央居宅1、外部居2）で、定期訪問の枠がいっぱいのため受け入れることができなかった。

2020年8月分の実績は定巡の利用者は先月と同じ6名（請求6件）、夜間の利用者1名、請求1件の合計7名、請求合計7件だった。先月に比べて事業収益は1.6万円減、予算に対して70万の不足で達成できなかった。平均介護度3.7

新規の問い合わせは3件（全て外部居）で、うち1件が9月から契約となった。

2020年9月分の実績は定巡の利用者は先月より1名増え7名（請求7件）、夜間の利用者1名、請求1件の合計8名、請求合計8件だった。先月に比べて事業収益は11.8万円減、予算に対して80万の不足で達成できなかった。平均介護度3.3

9月は新規（外部居宅・要介護1）を受けた関係で平均介護度は下がり、収益アップにはならなかったが、初めてお受けした居宅（ケアマネ）だったので今後に繋げることはできた。新規の問い合わせは2件（全て外部居）だがお受けできなかった。

出席者名簿

名前	所属
南 初彦 様	観音町西町内会
三好 典子 様	観音地域包括支援センター
船倉 さやか様	訪問看護ステーション生協コスモス
松井 拓也 様	広島中央保健生協居宅介護支援事業所

ありがとうございました。